



6 ご意見への反映事項, 社外からの評価, 社外からの表彰

■ご意見への反映事項

九州電力の環境活動や環境アクションレポートに対して「お客さま」や「九州電力環境顧問会」などからいただいたご意見・ご要望については、今後の環境活動や環境アクションレポートの記載事項に反映させていただきます。

	ご意見の概要	反映の状況
環境活動等	【環境経営全般】 ● 「社会との協調」は自己完結的。一般の方々を、お客さまであると同時に「パートナー」とし、共に地球環境問題①に取り組んでいく姿勢が必要	● 「京都議定書目標達成計画」の中でも各界・各層連携の重要性が指摘されており、これら社会ニーズ等も踏まえ、次年度環境アクションプラン①の策定に向け検討します。
	【地球温暖化問題】 ● お客さまに対し、ピークカット等、電気の使い方に関する情報の発信が必要	● 負荷平準化機器の普及促進や省エネコンサルティングなどを通して、お客さまのピークカット等に関する理解促進に引き続き努めていきます。
	● 検針票へのCO ₂ ①排出量の記載によるお客さまの環境意識高揚への貢献が必要	● お客さまと一体となった地球温暖化①防止への取り組みとして、省エネ法①改正の動向等を踏まえながら、2005年度中に、より効果的なPR方法を検討します。
	● 社有林によるCO ₂ 吸収量の積極的なPRが必要	● 一般の方々向けの環境アクションレポートダイジェスト版にも掲載するとともに、今後も記者勉強会などを活用し、積極的なPRを展開していきます。
	● 女子畑ダム周辺だけではなく、九州電力の各施設とその周辺の自然環境を活用したエネルギー・環境教育に取り組んで欲しい	● これまでの取り組み実績等を踏まえ、各施設とその周辺の自然環境を活用したより効果的な環境教育①支援活動について検討します。
	【環境コミュニケーション】 ● エコ・マザー①活動は、自治体のプログラムとの連携などにより、自治体やNPO①のポイントアップにもなるように取り組むことが必要	● 既に、一部の自治体とは連携を始めているところであり、今後は、この取り組みを各地へ拡大していくよう努めます。
【原子力発電所の地震時の状況】 ● 福岡県西方沖地震の際の、原子力発電所の状況等に係る情報提供が必要	● 適宜プレス発表も行っていますが、環境アクションレポートのハイライト・CD-ROMに、同地震時の原子力発電所の状況と原子力発電所の地震対策情報を追記しました。 	
環境アクションレポート	【環境負荷①削減効果の算定の考え方】 ● 環境負荷削減効果のベースラインの記載	● マテリアルフロー図中に「ベースラインの考え方」を追記しました。 
	【環境目標に対する実績評価】 ● 目標に対する実績評価・今後の対策の記載	● 環境目標に対する実績評価欄を追加し、評価と今後の対策を記載しました。 
	【CO₂排出原単位①の増加要因】 ● 原子力発電所の利用率①低下要因等の記載	● 原子力発電所の利用率低下要因や自社火力燃料種別ごとの排出原単位に係る情報を追記しました。 
	【電源ベストミックス①の考え方】 ● 各種電源の客観的なメリット・デメリットの記載	● 各種電源の特長・課題を一覧表にして記載しました。 
	【九州ふるさとの森づくり関係】 ● 植樹後の維持管理に関する情報の記載	● 植樹後の維持管理活動に関する情報を追記しました。 
	【マイナス情報の公表】 ● 苦情等の対応内容の記載	● 「お便りBOX」のシステム概念図と、2004年度の個別対応内容に係る情報を記載しました。 
	【ヒートポンプ給湯器①関係】 ● 動作原理の記載	● エコ・キュート(CO ₂ 冷媒ヒートポンプ給湯器)の動作原理を記載しました。 
	【エコ・マザー活動関係】 ● 活動内容の詳細情報の記載	● 具体的なエコ・マザー活動事例を記載しました。 
【お客さまにできる省エネ活動関係】 ● 省エネラベリング制度等、購入時の視点や具体的な省エネ活動事例の記載	● 省エネ活動事例の充実や、省エネラベリング制度、購入(買替)時の省エネ家電製品選択のポイント(出典:(財)省エネルギーセンター)を追記するとともに、エコ・マザー自身の取り組み事例も記載しました。 	

■社外からの評価

社会評価名	主催者	実施時期	九州電力の評価
「世界企業ランキンググローバル500」	ニュースウィーク	2004年 6月ニュースウィーク紙掲載	110位(国内18位)
第8回「企業の環境経営度」調査	日本経済新聞社	2004年10月	1位/17社(電力・ガス部門)
2004年度「優れた会社」ランキング・プリズム	日本経済新聞社株式会社	2004年10月	199位/1140社
環境格付け	株式会社トーマツ審査評価機構	2005年 3月	BBB(9ランク中4番目)

■社外からの表彰

対象	表彰名	実施団体	受賞年月
長崎支店	植林感謝状	長崎県	2004年 5月
川内原子力発電所	リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞	リデュース・リユース・リサイクル推進協議会	2004年10月
苅田発電所	省エネルギー実施優秀事例表彰優良賞	(財)省エネルギーセンター	2005年 2月
新小倉発電所員	エネルギー管理優秀技能者 会長表彰	(財)省エネルギーセンター	2005年 2月
松浦発電所員	エネルギー管理功績者 九州経済産業局長賞	経済産業省	2005年 2月
	エネルギー管理功労者 会長表彰	(財)省エネルギーセンター	2005年 2月
八丁原発電所員	エネルギー管理功績者 九州経済産業局長賞	経済産業省	2005年 2月
新有川発電所員	エネルギー管理優秀技能者 会長表彰	(財)省エネルギーセンター	2005年 2月
新徳之島発電所員	エネルギー管理優秀技能者 会長表彰	(財)省エネルギーセンター	2005年 2月



「環境報告書審査基準案」を参考として審査した重要な環境情報



記載内容に関する詳細な情報を「巻末CD-ROM」で紹介しているもの



用語集で解説している環境用語